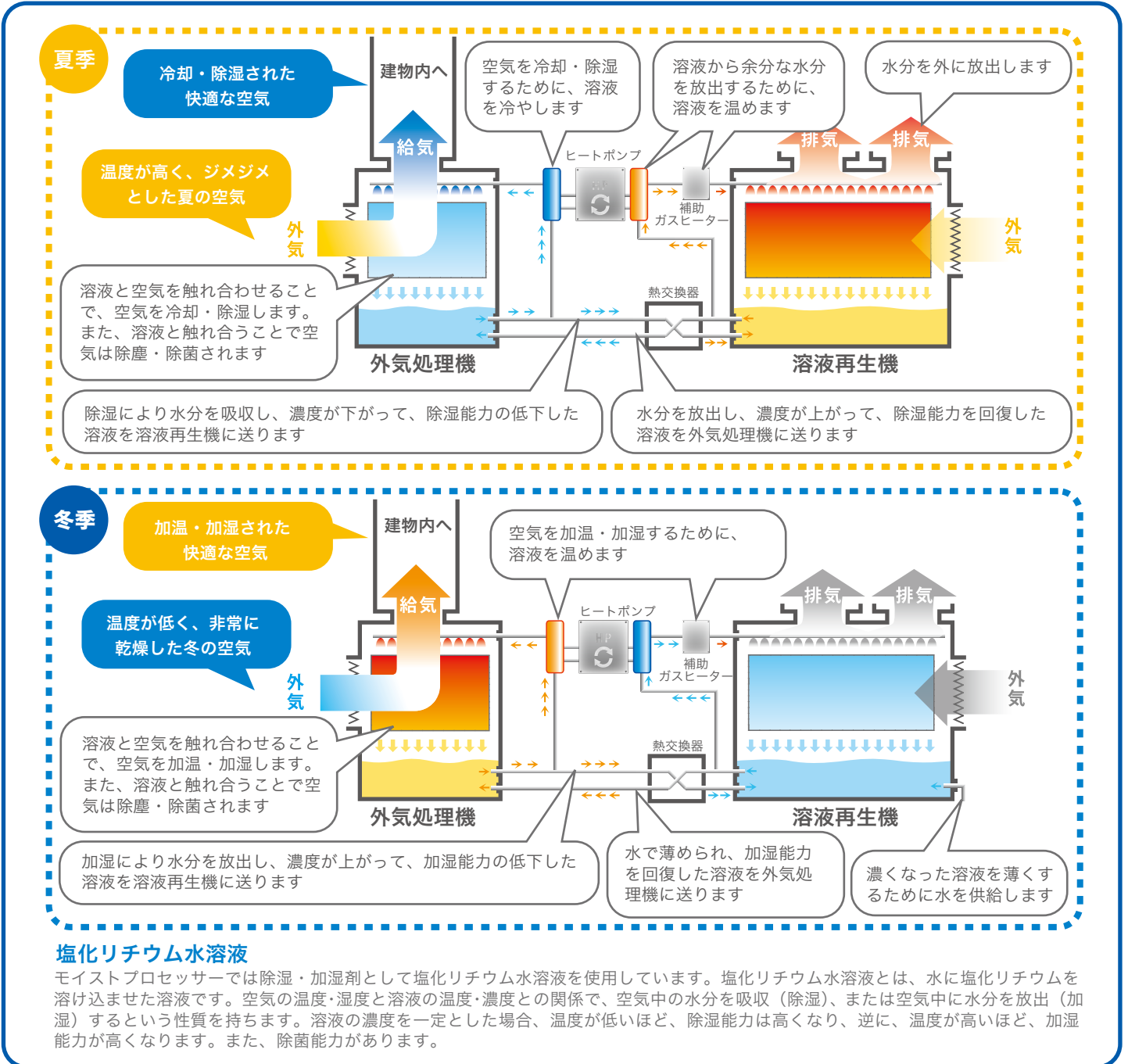


モイストプロセッサーとは

モイストプロセッサーは、新鮮な外気を大量かつ効率的に、除菌・除塵をしつつ、湿度と温度を調節して室内に供給する装置です。

モイストプロセッサー 運転イメージ



低温度の排熱や地下水の利用が可能です！

モイストプロセッサーが必要とする温熱は50～60℃程度であり、また、冷熱は15～18℃程度です。このため、発電機やガスヒートポンプなどから排出される低温度の排熱を夏は溶液の再生に、冬は加温・加湿の熱源として利用することができ、また、地下水などの冷水を夏の冷却・除湿の熱源として利用することができます。このように、これまで有効に活用されていなかった排熱や自然エネルギーを有効に利用することによって、さらなる省エネ・CO₂削減が期待できます。